

2007年11月10日

プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内。もしくは 2008年4月30日】

団体名 ^{ひつぎ型 送付} 青梅エニオダンスクラブ

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

西多摩元気プロジェクト「ダンスフェスティバル2007 in おうめ」です

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

青梅発、西多摩地域の活性化をめざして、小学生～高校生、青少年のためのダンス大会を開き、子どもから大人まで楽しみ、ダンスを通じて市民交流すことを目的とします。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

他団体と協力して実行委員会も立ち上げ、レベルも超えたダンス大会の開催を呼びかけました。青少年団体14チーム、賛助団体として一般の舞踊団体4チームの参加で、小さなグループから中学・高校のダンス部まで参加者は総勢200名に達しました。開会式日、2007年9月23日(日)PM1:30～4:30、会場 青梅市民会館ホールにて

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

青少年団体の参加費は無料とし、一般賛助団体も3,000円に抑えられ、1団体の演技時間は10分以内です。PR等もOKにしましたので、子どもがクラブの環境への呼びかけや、Very Berryのソングダンスの独唱など、ダンス以外のものも取り入れました。また、参加費も会場の後方で他団体の演技を見ることができ、見物も楽しめました。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

二部構成で、多彩なレベルの舞踊がうまく取り合える事のできました。約3時間のプログラムもあり、事柄は誰もが楽しめるような作りが、親子事柄く最後まで楽しんでくれたようです。ホームページの取材もあり、10/29～1週内、80分番組で放映されたのはやはり子ども達の生き生きとしたダンスに見どころがあったからと云えます。青梅市民会館にもお返しに感謝です。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし